

- ◎向日市民憲章◎
- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
 - 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
 - 1 働くよるこびと心のふれあいを大切にしましょう
 - 1 すくれた教育と文化を育てましょう
 - 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

太平洋を越えた友情



桜まつりのお茶席でひと休み

ようこそサラトガ市長

「ようこそ、サラトガ市長」——本市との間で友好都市盟約締結の機運が高まっている米国カリフォルニア州のサラトガ市から4月7日、デビッド・モイルズ市長が、向日市を表敬訪問されました。

この日午前10時すぎ、民秋市長をはじめ、市議会議長、市議会議員で結成された「国際交流促進協議会」連盟、「向日市・サラトガ市友好の会」の方々が出席するなか、モイルズ市長が到着。花束が贈られました。これに続き歓迎会が開かれ、「政治・経済を超えた平和と友情の交流を」と民秋市長があいさつ。それにこたえモイルズ市長は、「人間としてのふれあいを柱に友好と平和を大切にしたい」と述べ、市役所庁舎内を見学。さらに向日市

民が本市を友好訪問するなど友好都市への熱意を寄せられていました。本市においても向日市・サラトガ市友好の会が結成され、本年二月、三十一名の市民がサラトガ市を友好訪問され交流を深められました。この三月定例市議会では、「米国サラトガ市との友好都市盟約締結促進に関する請願」を採択しました。今後市では、文化・スポーツなどを通じて活発な交流を行い友好を深めたい。今秋友好都市盟約の締結に向けて取り組んでいきます。



桜まつりの会場へ



「友好と平和を大切に」とモイルズ市長



消防署を見学



お年寄りの精巧な手まりにびっくり

サラトガ市紹介

サラトガ市は一九五六年に市となりサンフランシスコから南約八十キロの丘陵地帯にある人口約三万人、面積三十一平方キロメートル、海拔百五十二メートルの住宅都市です。シリコンバレーで知られるサンタクララ、サンノゼやサンフランシスコに近いことから実業家や文化人が多く居住し、日系人も十数人が生活しています。日中平均気温は五月が二六・七度、十一月・四月が一八・三度という常春の町で、毎年春には市制記念式典が華やかに催され、日本のコイノボリがパレードに参加したこともあり、市民は陽気で明るく熱気球による空

の散歩も盛んです。一方、古い街並みを残そうとする機運も強く、百年前のレストランもあります。また、市内のモンタプロ芸術センターでは、芸術家たちが三、四か月間、寝泊まりしながら創作活動に打ち込むこともできます。すぐ西側の山には樹齢千五百年の巨木、レッドウッドも威容を誇り、ワイン工場も有名です。箱根ガートンには、向日市の金明孟宗竹をはじめ日本の竹が植えられているように、市民は親日的で、日本の文化に興味を持っている人が多く、向日市が昨年三月、市内で発掘された須恵器をサラトガ市へ贈ったニュースは、現地の新聞に大きく報道され反響を呼びました。

“郷土の川を美しく..”

川はかけがえのない私たちの大切な財産です。その町を流れる川の美しさによって人びとの自然を愛する心がはかれるといわれます。今、川に美しい流れをとりもどすために、私たちひとりひとりの協力と川をきれいにする日ごろの心がけが、ぜひとも必要です。さあ、私たちの手で郷土の川をいつまでも美しく守りましょう。

■向日市 川を美しくする会 ■

